



ならの玉手箱

— 奈良県観光まちづくり通信 —

1

MESSAGE

奈良県ビジターズビューロー専務理事 メッセージ

皆さん、こんにちは。奈良県ビジターズビューロー専務理事の竹田博康です。

このたび、これまで親しまれてきた「古都だより」をリニューアルし、「ならの玉手箱」として発行することとなりました。本誌は、単なる事業報告ではなく、私たちが地域や事業者の皆さまとどのように向き合い、どのような工夫を重ねているのか、その過程や現場の声を共有する場としています。観光を取り巻く環境が変化する中、私たちには関係者をつなぎ、地域の可能性を形にしていく役割が求められています。本誌を通じて、日々の取り組みを振り返り、次の挑戦へとつなげていければと考えています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



TOPIC

観光庁専門家派遣事業

観光庁の専門家派遣事業を活用し、12月に(株)美ら地球の山田拓氏（奈良県出身）をお招きし、コンテンツ造成についてご助言をいただきました。当財団では、大河ドラマ関連素材を活かした観光コンテンツの開発や、世界遺産登録を目指す飛鳥・藤原エリアの魅力づくりに取り組んでいます。

山田氏からの実践に基づく具体的な事例を通じて、「ターゲットを明確にし、購入者のニーズに合った商品をつくること」の重要性を再認識しました。今回の助言を踏まえ、地域の特性を活かした持続可能なコンテンツ造成に取り組んでまいります。



CHECK

奈良仏像カレンダー2026

奈良仏像カレンダー2026 好評発売中！

30作目となる2026年（令和8年）版は、『大和のみほとけ—慈悲—』と題し、深い愛情や思いやりを持って一年を過ごしてほしいという願いを込めて制作いたしました。

特に今回は、奈良にゆかりのある歌人 會津八一没後70年を記念し、八一が歌に詠んだお寺の仏像7体を掲載。表紙の中宮寺 菩薩半跏像を含む4体の写真は、このカレンダーのために撮影しました。

郵便振替、WEBショップ、書店等で販売中ですので是非ご覧ください。※販売は1月31日まで



TOPIC

令和7年 理事会を開催

12月3日（水）、ホテル日航奈良にて令和7年度第7回理事会が開催され、業務執行状況の報告と、職員給与規程改正（案）が承認されました。

業務執行状況については、竹田専務理事より、前半期は大阪・関西万博に関連した取組をはじめ、県内各地での企画が奏功し、事業全体が前年を上回るペースで推移しているとの報告がありました。

現在、当財団では「旅行商品の造成・販売」「観光地域づくりの促進」「地域連携DMOの推進」「MICE誘致・開催支援」の4つを柱に事業を展開しています。特に旅行商品は好調で、専門人材の力も借りながら、受入環境の充実に取り組んでいます。

今後は、紀伊半島全体での広域連携による周遊促進や、来年度に向けた飛鳥・藤原の世界遺産登録、大河ドラマを見据えた取組を通じて、奈良の魅力をより広く、深く伝えていく方針が共有されました。



今年で3年目を迎える地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業ですが、引き続き英・仏・米・豪国をターゲットとして紀伊半島への需要創造（認知拡大・販路開拓）に向けたセールス活動を実施しています。欧米豪での日本旅行ニーズは高く多くのインバウンド旅行者が訪日されていますが、求められる日本の旅先は、東京・大阪・京都ばかりではなく、徐々にオーバーツーリズムを避け、日本のまだ知られていない旅先へのニーズも高まってきています。

紀伊半島と欧米豪の高付加価値旅行者との親和性は高く、昨年度より速いペースで紀伊半島を取り上げたメディア露出や紀伊半島を巡る旅行ツアー造成が進んでおります。

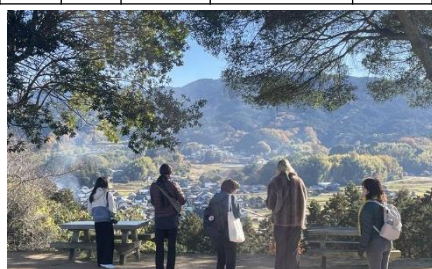
紀伊半島視察ツアー実施状況

今年度は、英・仏・米・豪市場からメディア、旅行会社の関係者43名（視察ツアー13回）を招請し、FAMトリップを通じて紀伊半島の情報のインプットを行っています。

これらの視察ツアーは、すでに海外でのツアー造成やメディア露出につながっており、引き続きフォローアップを行っています。

※2025年12月8日時点

	市場	カテゴリー	日程	招請数	招請者情報（媒体名・旅行会社名など）	視察スポット（太字は奈良県内）
1	済	仏	メディア	6/15-18 3泊4日	2 Voyage de Luxe	伊勢神宮、かつおの天白、 明日香、長谷寺
2	済	英	メディア	8/26-30 4泊5日	1 Financial Times UK	修験道体験（洞川温泉） 、吉野杉関連スポット（あかり工房、山守取材、吉野杉の家等）
3	済	豪	メディア	9/10～15 5泊6日	5 Get Lost Magazine/Explore/Get Lost Magazine/フリーライター1名/現地担当者	熊野古道中辺路・伊勢路(松本峠)、筏下り体験、伊勢神宮、真珠取り出し体験
4	済	豪	メディア	9/27～9/30 3泊4日	1 フリーライター（Qantas Magazine, Platinum Edition）	VISON・海女文化
5	済	米	メディア	9/29～10/4 5泊6日	6 フリーライター5名/現地担当者（寄稿予定：Outside Magazine, New York Times, National Geographic, Travel + Leisure, AFAR, BBC, Lonely Planet, Condé Nast Traveler, USA Today, TIMEなど）	東大寺、金峯山寺、洞川温泉、Sen 、熊野古道中辺路(松本峠)、漁師町九鬼、海女漁体験、伊勢神宮
6	済	豪	トレード	10/9～14 5泊6日	5 MTA/Flight Centre/Smart Flyer Australia/Cronulla Travel/現地担当者	那智大社・青岸渡寺、熊野古道中辺路、高野山奥の院、 明日香甘檜丘、醤油絞り体験、明日香村サイクリングツアー、奈良公園、春日大社、ならまち（Barなど）、奈良市内宿泊施設視察、長谷寺、大和薬膳ランチ
7	済	英	トレード	10/14～20 4泊4日	5 Major Travel/Kuoni/Scott/Best At Travel/現地担当者	高野山、VISON、伊勢角屋麦酒、志摩観光ホテル、はちまんかまど、伊勢神宮
8	済	仏	トレード	11/17～22 5泊6日	5 Monde Authentique/CFA Voyages/Zen Asie/Nomade Aventure/Nomade Aventure	三反帆川下り体験、刀鍛冶体験、湯の峰温泉視察、 瀬ホテル（十津川） 、奥之院ナイトツアー
9	済	仏	メディア	11/24～28 4泊5日	4 Avantages.fr/ Le Parisien Week-End/ Oniriq /現地担当者	クラフト（皮革）体験、熊野速玉大社・神倉神社、九鬼町散策（炭釜見学）、川原寺（写経体験）・ 東大寺、奈良公園、奈良市内宿視察
10	済	英	メディア	12/2～7 5泊6日	3 フリーライター2名/現地担当者（Tank Magazine, The Sun）	安居の渡し、那智大社・青岸渡寺、マグル競り体験、 果無集落（熊野古道小辺路）、面不動鍾乳洞、明日香サイクリングツアー
11	調整中	米	トレード	1/22～27 5泊6日	4 Trails of Indochina/ICS Travel Group/Alluring Asia/TXJ担当者	高野山、 金峯山寺（吉野）、洞川温泉、明日香サイクリングツアー、醤油しぼり体験、伊勢神宮、真珠取り出し体験
12	調整中	豪	メディア	2/3～6 3泊4日	1 フリーライター1名（寄稿予定：Explore）	伊勢志摩
13	調整中	米	メディア	2/13～18 5泊6日	1 フリーライター1名（寄稿予定：Tank Magazine, The Sun）	伊勢志摩、奈良市、宇陀、山添



甘檜丘（明日香）



瀬ホテル（十津川）



修験道体験（大峰山）

令和7年度実施内容（中間報告）

【第10回紀伊半島地域連絡意見交換会】

7月3日に10回目を迎える「紀伊半島地域連絡意見交換会」を橿原市で開催いたしました。本会議は、官民が連携し紀伊半島エリアを一緒に盛り上げていくための機運醸成を目的に実施しており、徐々に参加者も増え、今回は110名の方にご参加いただきました。

本事業は、視察ツアーの実施においても、官民の連携あってこそ実施ができています。事業を通じて地域連携が強固なものになってきていることを日々実感しております。懇親会でも、3県の行政機関、観光協会、金融機関、観光事業者の皆様の間でのコミュニケーションが非常に活発に行われるよい機会となりました。



意見交換会



甘樫丘（明日香）

また、翌日7月4日に実施した明日香視察にも66名の方に参加いただき、明日香法により守られる日本の原風景や醤油絞り体験など、明日香のコンテンツを知っていただきました。

なお、1月29日に白浜で第11回目の意見交換会を実施いたします。



懇親会

【メディア露出状況】

視察ツアーや営業活動を通じて獲得できたメディア露出は、昨年9月末時点で48件。広告換算額にして約224,095千円（米国除く）の成果につながっています。

※2025年5月～9月実績

市場	記事数 (件)
英	8
仏	16
米	6
豪	18
合計	48

【商品造成状況】

旅行ツアーの造成も順調に進んでいます。仏国「ASIA Voyages」「Salaun Holidays」「Les Maisons du Voyage」「Amplitudes」「Marco Vasco」をはじめ、英国でも大手「Abercrombie & Kent」や「Major Travel」でのツアー造成が進行中です。

ツアー造成例)

ツアー名：

Spirit of Japan
(日本の精神性)

価格：

8,390ユーロ～
(146万円～)

Day1 パリ→大阪
Day2～5 大阪・京都
Day6 奈良市
Day7 本宮（熊野古道）
Day8 那智勝浦
Day9 伊勢志摩・鳥羽
Day10～11 名古屋・高山・白川郷
Day12～14 富山・福井・金沢
Day15～16 東京
Day17 東京→パリ


<https://www.asia.fr/brochures-voies>

当財団では、観光庁の「地域観光資源の多言語解説整備支援事業」に取り組んでいます。

観光庁「地域観光資源の多言語解説整備支援事業とは？」

訪日外国人旅行者が地域を訪れた際、観光資源の解説文の乱立や、表記が不十分なため、観光地としての魅力が伝わらないとの声があることから、旅行者にとって分かりやすく魅力的な解説文を整備する観光庁の事業です。英語解説文においては、英語のネイティブライター等の専門人材を地域に派遣して現地取材を行い、ネイティブ目線を盛り込んだ解説文を作成しています。

作成された解説文は、看板やHPへの掲載などでご活用いただくことができます。



今年度は5件採択され、解説文完成に向け取り組み中

採択された5地域について、現地取材を実施し、解説文作成に取り組んでいます。

- ・古都奈良の文化財多言語解説整備推進協議会（春日大社・興福寺）
- ・世界遺産大峯奥駈道地域活性化協議会（金峯山寺）
- ・西ノ京地域多言語解説整備推進協議会（薬師寺）
- ・長谷寺地域多言語解説整備推進協議会（長谷寺）
- ・奈良市東部地域多言語解説整備推進協議会
（般若寺、円成寺、柳生家老屋敷、芳徳禅寺、白毫寺 他）

〈現地取材の様子〉



般若寺



長谷寺

取材は、7月、8月にかけて行いました。猛暑の中、熱中症に気を付けながら取材を進めました。事業のスケジュール上、残念ながら、取材は猛暑の夏になってしまいます。

引き続き多言語解説整備に取り組んでいきます

当財団では、作成された解説文を用いて文化庁の文化財多言語解説整備事業で媒体整備を行うなど、取り組みを進めていく予定です。

地域観光資源をお持ちで、多言語化を課題とされている方は、お気軽にご相談ください！

※例年、観光庁への申請が2月提出締切になっています。8年度実施希望の場合は、お早めにご相談ください。

11月18日（火）から20日（木）までの3日間、スペイン・バルセロナで開催された「IBTM World 2025」において、ジャパンパビリオン内の奈良県ブースに奈良県観光局、JWマリオットホテル奈良とともに出展しました。世界140カ国以上から10,000人を超える業界専門家と2,400以上のサプライヤーが参加し、全体で78,000件を超える商談が行われました。

期間中、当ブースでは35件の商談を行い、うち約7割がインセンティブ案件、約3割が国際学会案件で、昨年に比べて具体案件が大幅に増加しました。12件が有効案件として見込まれ、奈良県に対するMICEデスティネーションとしての関心の高まりがうかがえました。IBTM World 2025で得られたコネクションや知見を、今後のMICE誘致提案に活かしていきます。



見本市概要

名称：IBTM World 2025

会期：2025年11月18日（火）～11月20日（木）

会場：Fira Barcelona Gran Via（スペイン・バルセロナ）

主催者：Reed Exhibitions Ltd.

特色：毎年バルセロナで開催されるMICE分野を牽引する世界有数の国際見本市で、欧州を中心としたホステッドバイヤーが多数参加することが特徴です。インセンティブ旅行、企業会議、学協会イベントなど多様な案件が動く場として知られ、最新のトレンド収集、商談、ネットワーキングのために世界中のMICE関係者が参加する業界の主要イベントとなっています。

12月3日(水)、かしはらナビプラザ2階イベントスペースにおいて、「奈良つながる観光・産業シンポジウム」が開催されました。同シンポジウムは、多彩な地域資源と人の活動をより効果的につなぐために、観光行政と地域事業者が理解を深め、情報を届け合い、並走する関係を築くきっかけの場を提供し、「顔の見える関係性」を少しずつ育てながら、観光の現場を共に支えるネットワークを広げることを目的としています。当日は奈良県内の行政職員や観光関連事業者等、約50名が参加して交流を深めました。

主催：奈良つながる観光産業協議会 協力：奈良県観光局



■プログラム

13:30～14:30 第1部

登壇者3名による基調講演

▶吉本 幸史氏（一般社団法人飛鳥観光協会 事務局長）

▶松本 順子氏（さくらの郷 支配人）

▶堀井 彬孝氏（やまとびと株式会社 常務取締役）

15:00～16:30 第2部

座談会

飛鳥藤原エリアについての座談会

「世界遺産」

「地域の事業者間の連携」

テーマ 「産業や食」

「宿泊について(お客さんの層の現状)」

「明日香法」等

17:00～17:30頃

自由交流タイム

17:30頃～

交流会

当財団が運営する奈良県観光公式サイト「あをによしなら旅ネット」では、図1のページビューと訪問者数を見ると、どちらも4月が最も多く、6・7月に下がったものの8月以降増加しています。

図2のカテゴリー別アクセスランキングを見ますと、曾爾高原など自然を楽しめるスポットや、桜や紫陽花などの季節の花、花火大会などの夏のイベントにアクセスが集まっている様子が見えます。特に紫陽花はそれぞれ趣向を凝らして飾られる様子が人気を博しており、年々アクセス数が増加しています。このほか大阪・関西万博関連のものへのアクセスも多く集まりました。

後半期もこうした旬な情報を掲載しアクセス数を伸ばして参ります。また、掲載希望の情報をお持ちでしたら、当財団へご連絡ください。

図2 カテゴリー別アクセスランキング(2025年4月～9月)

■施設アクセスランキング

順位	施設名	PV数
1	みたらい溪谷	82,770
2	曾爾高原	60,043
3	洞川温泉ビジターセンター	55,697
4	龍穴神社	46,086
5	長谷寺	40,037
6	又兵衛桜(本郷の瀧桜)	35,381
7	奈良県営 馬見丘陵公園	32,908
8	岡寺	25,013
9	石舞台古墳	24,819
10	法隆寺	23,971

※2025年4月～9月

■イベントアクセスランキング

順位	イベント名	PV数
1	大和三大観音あぢさゐ回廊(長谷寺)	35,654
2	大和三大観音あぢさゐ回廊(岡寺)	25,741
3	風鈴まつり(おふさ観音)	23,255
4	夢殿秘仏・救世観音菩薩立像公開(法隆寺)	22,406
5	奈良泊や大阪・関西万博	22,007
6	馬見チュリップフェア(馬見丘陵公園)	16,673
7	春のぼたん(長谷寺)	12,926
8	なら燈花会(奈良公園)	10,099
9	綱越神社例祭(おんぼら祭)(大神神社)	9,970
10	ピクニックフードフェスティバル春(馬見丘陵公園)	9,151

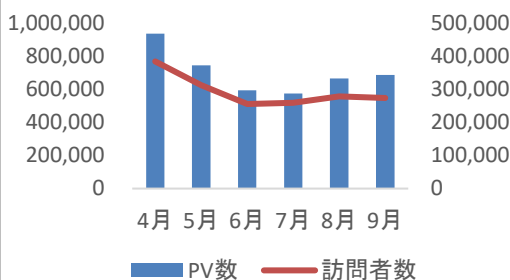
■花アクセスランキング

順位	花の名所	PV数
1	つつじ(葛城高原)	45,339
2	藤(春日大社)	22,166
3	紫陽花(般若寺)	18,732
4	バラ(春)(霊山寺)	14,153
5	桜(壺阪寺)	12,526
6	牡丹(長谷寺)	9,700
7	ススキ(曾爾高原)	9,630
8	藤(春日大社 萬葉植物園)	9,507
9	紫陽花(壺阪寺)	8,982
10	天竺牡丹(ダリア) (岡寺)	8,642

〈あをによしなら旅ネット〉
<https://yamatoji.nara-kankou.or.jp>



図1 ページビュー数と訪問者数



とっておきの奈良がここにある「うまし奈良めぐり」実施中

奈良を遊ぶ！知る！巡る！の「うまし奈良めぐり」は神職や僧侶のご案内で通常非公開な場所の拝観等、一般拝観ではできない体験をプランにした奈良県観光キャンペーンです。

奈良県の誘客促進に繋げるツールとして上期下期合わせて約40のプランを実施しています。今号ではその中から3月までのプランを一部ご紹介いたします。

参加には事前のお申し込みが必要です

お申し込みは WEBが便利です →



※開催日の4日前に受付を終了します。
 ※最小催行人数に満たない場合、開催日の10日前までに中止とする場合があります。

社寺名	タイトル	開催日	開始	所要時間	参加費
唐招提寺	通常非公開の重要文化財「礼堂」を特別拝観	1/24(土)1/25(日)2/8(日)2/25(水) 3/7(土)	10:00 14:00	約60分	大人 3,600円
法隆寺	世界遺産を参拝 僧侶のご案内で贅沢な約2時間	1/23(金)1/24(土) 2/7(土) 2/8(日) 2/20(金) 2/21(土)	10:00	約120分	大人 4,000円
慈光院	一汁三菜 気軽なお茶事 ちょっと体験してみませんか	2/18(水)2/19(木)3/3(火)3/4(水)	11:00	約120分	12,000円
金峯山寺	世界遺産で修験僧侶(山伏)に導かれ護摩・食事作法・脳天大神へと山伏体験	2/21(土)3/14(土)	10:30	約300分	大人 8,000円

奈良ファン倶楽部では、神職や僧侶、伝統を受け継ぐ人々から、普段では聞く事のできないお話など、奈良をより楽しめる「解説付き特別企画」を開催しております。

〈奈良ファン倶楽部〉

<https://yamatoji.nara-kankou.or.jp/fanclub/>



11月29日桜井市で考古学専門家の橋本輝彦氏の特別講座「桜井に魚市場があった！？～魚市場跡からカラト古墳(艸墓(はしはか)古墳)を歩く～」を開催。

その昔、桜井には魚市場がありました。今回桜井駅から魚市場跡を訪ねて、等彌(とみ)神社で紅葉が残る境内を参拝し、お話を伺いながら、艸墓古墳、桜井神社、「桜井」の名を残す井戸にも訪れました。



12月5日大和郡山市で大和郡山藩柳澤家第9代当主 柳澤保徳氏の特別講座「郡山城の誕生から廃城まで、そして今」を開催。

講座前半は、三の丸会館で数々の資料絵図画像を見た後、城内の変遷を聞かせていただき、講座後半は、大和郡山城跡を訪れて現地でお話を伺いました。



また2026年度も魅力的な特別企画を予定しています。会員募集は2026年2月頃になります。皆様のご参加・お申込お待ちしております。

【特別企画】東大寺二月堂修二会 ※「奈良ファン倶楽部」会員限定

開催日時：2026年3月6日(金) 講座 15:00～17:00 ※集合 14:30

開催場所：東大寺二月堂北参籠所(奈良市雑司町406-1 ※二月堂北側石段上がって茶所奥)

料 金：¥4,000(志納料、菓子料等を含む)

定 員：60名

お申込み：ネット予約または電話・メールにて奈良ファン倶楽部事務局までご連絡ください。

お問合わせ先 ☎ 0742-23-8288 (奈良ファン倶楽部事務局 平日 9:00-17:45)

✉ info-narafc@nara-kankou.or.jp

<https://nara-experience.com/detail/index/1030>

※こちらの企画は「奈良ファン倶楽部」会員限定のものです。

ご参加を希望される場合は、まず「奈良ファン倶楽部」へのご入会をお願い致します。